

信州大学教育学部附属長野中学校

医療繊維グループ・食品製紙グループへの感想

〔生徒の皆様へ〕

- 【医療繊維グループ】繊維は私たちが思っている以上に身近なところで使われていることが分かりました。特に繊維率 99%のマスクがあるなど繊維は私たちの生活に当たり前のようであり、なくてはならないものなのでそんな繊維について詳しく知る機会になり面白かったです。とても興味深い発表をありがとうございました。【食品繊維グループ】野菜から繊維を作るという今まで知らなかった繊維の製造方法を知り、とても面白く感じました。廃棄されてしまうものを製品にすることで環境に貢献するだけでなく、長野県のりんごの魅力も発信するなど持続可能な社会に大きな良い影響を与えることが分かり、とても面白い発表でした。ありがとうございました。
- 廃棄物をどのように活用できるのかを考え実際に紙を作るという活動をするという、積極的に問題を解決するという姿勢に感動した。また、実際に環境に貢献している事例などから学び、これから行うべきことを明確にしていることが良いと感じた。
- 確かに繊維は私たちの想像より身近な存在であると感じました。私たちは繊維なくして生きられないと気がつきました。そんな繊維だからこそ、環境に気をつけながら使用しないと学び、これからの生活で意識しようと思いました。
- 医療繊維グループでは、繊維は自分自身の身近にあるということを見出し、さらにどのような場面でどのように活用しているのかといったように学びを深めていて、素晴らしい探求であると思いました。繊維は便利である一方、環境に悪い面もあるといった課題を見つけ、その課題に対して、環境に優しいマスクなどの解決策を明らかにして深い探求ができていました。食品製紙グループでは、フードロスが多いといった課題を解決するために、廃棄されてしまう食物を使った紙を作る活動を実践していて、持続可能な社会な社会の実現に向けて、より良い取り組みであると思いました。取り組み中から学んだことを日常生活に生かすことができると良いですね。今後も、私たちの身近に存在する繊維や食物の廃棄量削減、長野県の魅力発信についてさらに探究を進め、人間にとっても環境にとってもより良い社会づくりをしていってください。ありがとうございました。頑張ってください。
- 自分たちの普段使用しているマスクについて、環境に対して考えて買ったことがなかったので、マスクを変えていくだけでも環境を良くしていくための行動に繋がることを知ることができ、自分もマスクだけでなく、ちょっとしたことから様々な環境に良いものを使っていきたいと思いました。規格外野菜がそんなに多くあることを初めて知りました。それらを使い実際に作った紙を見て、色が材料によって違ったり、匂いがしたりすることを聞いてとても興味深かったです。自分たちが実際に作ってみたり、インタビューをすることによって、感じたことをまとめたのが、とても伝わりやすくなっていたのが良かったと思いました。
- 規格外野菜のことを知らなかったので、そんなところからもフードロスが発生していることにとても驚きました。フードロスの削減と地方地域の活性化というふたつの大きな課題を解決出来るりんごレザ-は素晴らしいと思います。
- 着眼点が優れていると感じました。繊維というのは着目されづらい。SDGs の 17 の目標にも直接

繊維という言葉が記載されているわけではない。けれど、反対にどの目標にも関連しているという捉え方もできる。大学生でも言われるまで考えもしなかった考え方を中学一年生のうちからできているということがほんとにすごいことだと思いました。

- 規格外野菜を「食べる」という方面からではなく「活用する」という広い視点から、問題にとり組んで新しい発想のように感じました。リンゴレザーについては、知らなかったのでとても興味深かったです。特産物が廃棄されることはとても悲しいことなので、地域活性化ともつなげられてとてもいい取り組みだと感じました。
- 繊維はとても身近なものであることを知ることが出来ました。化学繊維には良いところばかりではなく、環境破壊を起こす可能性もあるということも調べていて素晴らしいと思いました。環境に配慮したのも作られているので、どちらの面も知って、環境にやさしいものを活用していくことの大切さを学ばせていただきました。規格外野菜から、繊維を取り出し、紙を作りたいという取り組みが面白いなと思いました。食物から紙を作ることは可能ですが、食物によって厚さや固まりに差が出るということを実際に作ってみる事で知ることが出来ましたね。また、実際に作っている人にインタビューした話を聞いて作った背景や安売りしないことなどを私も知ることが出来、学びになりました。
- 生体材料というものを初めて知りました。医療用繊維はとても大切なものですが、環境のことも考えて使用することが大切ですね。環境にやさしいマスクは従来のマスクと同じくらいの効果があるのでしょうか。医療と繊維、環境の関わりについて考えることができました。発表ありがとうございました。
- 食と繊維：野菜から繊維を作れることを知り実践することが素晴らしいなと思いました。また、リンゴレザーの存在も初めて知り、環境への配慮だけでなく、地域の魅力発信という点での社会への貢献への見当がされているのがとってもいいですね！
- 目次をはさんだりスライドの数が多かったりとても見やすい発表で、コロナ禍でたくさんごみが出たであろうマスクに着目しているのがいい視点だと感じました。環境破壊につながる可能性があっても必要なものであるからこそ、自然分解ができるといった工夫が大切なのだと思いました。発表ありがとうございました。

〔教職員の皆様へ〕

- 繊維というものが、わたしたちの生活とは切っても切れないものであり、生きるということに直接的に影響しているということが分かりました。また、繊維として見れば繊維となるものが様々にあるということ、そして、もしかしたらそこに社会問題解決の糸口となるものがあるかもしれないということが分かりました。では、見えてきた問題は何なのだろうかと考えたくなりました。その分野の最先端で現在課題となっていること、今のわたしたちにできること、新たなビジネスの可能性など、考えていたら面白そうだなと思いました。問いから問いへとうつれた時に、その問いはより自分事としてわたしたちの問題になっていくような気がしています。SDGs で掲げられる目標は、2030 年を一区切りとしています。その頃、皆さんは成人となられていることと思います。もしその頃に目標が達成されていたならば、おそらく次のより高次元な目標が据えられることと予想します。もし達成されていなければ、また違ったアプローチが求められるのだらうと思います。いずれにしても、今の世の中とは様相を異にしているのだと思いますが、

そういった新たな社会に生きる者として、そして創り手として、皆さんはそれぞれに活躍されることでしょう。わたしも社会に生きる一個人として、教育という分野から新たな社会づくりに向き合っていたと思います。共にがんばりましょう。